

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイングむさしの

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員の意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室当スペースとの関係で適切であるか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・少し狭い気がします。	・児童1人当たり2.47㎡と国の基準に沿って確保しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・利用者に応じて職員の配置がされていると思います。	・法人として国の基準10:2より多い、2:1で職員を配置しています。
	③ 事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・できていると思います。	・床などはバリアフリー構造になっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と割り振り)に、広く職員が参画しているか	7	6	0	13	54%	46%	0%		個別支援計画の内容、PDCAサイクルでの援助を行えるようミーティングの時に、より具体的に伝えていきたいと思っています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	5	0	13	62%	38%	0%	・できる限り保護者の意見を取り入れていると思います。	・自己評価アンケートを実施し、保護者の意見を徴収し改善につなげています。
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	7	6	0	13	54%	46%	0%	・公開している。	・法人のホームページにて掲示しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	6	0	13	54%	46%	0%	・行っていない。	・今後の検討事項になります。
	⑧ 職員の資質向上を図るために、研修の機会を確保しているか	7	6	0	13	54%	46%	0%	・常勤の研修はあるが、非常勤の研修がほとんどできていない。	・常勤の研修は定期的に本部が行っています。非常勤には、必要な研修を管理者の方から行っていきます。今後はビデオ会議のシステム導入により、非常勤にも研修の機会を設けられると思います。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・見発管や常勤が作成していると思う。	・保護者、本人のニーズを聴取しサービス計画に盛り込んでいます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	3	0	13	77%	23%	0%		・個別支援計画の更新に伴い、新しいアセスメントツールを使い保護者からの情報を聴取しています。必要に応じて職員全員が見ることができるよう整備していきます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	7	0	13	46%	54%	0%	・出勤すると予定が組まれている。常勤が組んでいるのだと思う。	・常勤で話し合い、その日の活動プログラムを作成しています。非常勤の意見をあまり聞けていないので、今後はミーティングの時に予定についても話し合うようにしていきたいと思っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	10	3	0	13	77%	23%	0%	・固定化されているプログラムがあるが、流れに沿って楽しく過ごせていると思う。能力別にはされていない。	・継続的に行うことでできるようになることもあると思いますので、繰り返し行うことで、できるようになることもあるので、それも必要と感じます。能力に応じて個別に活動ができるようにもしていきたいと思っています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援できているか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・課題は決められていないと思う。	・個々に課題を決め、見通しを立てて達成できるように支援していくことを、今後の課題としていきたいと思っています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・見発管や常勤が作成していると思う。計画書をあまり見たことがない。	・個別支援計画の説明を順次行っていきます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	1	0	13	92%	8%	0%	・毎回ミーティングの時に、排せ、アレルギー、最近の様子を確認できている。	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	8	5	0	13	62%	38%	0%	・送迎に出ていると、振り返りはできていないと思う。	・個別に気づいたことを聴取できるよう工夫していきます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	3	0	13	77%	23%	0%		・連絡帳を使い日々の支援の記録を、職員全員で記録していると思います。その中で気になったことや保護者からの意見を広い支援内容の見直しをしています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・常勤がやっているのだからない。	・定期的の保護者から意見を聞き、個別支援計画に盛り込んでいます。相談支援事業所とも毎月のモニタリングを通して、計画の見直しをしています。
関係機関	⑳ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	3	0	13	77%	23%	0%	・見たことはないが、やっていると思う。	・活動が一つにならないよう、時間を決め、短時間で集中できるようプログラムを組んでいます。
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	3	0	13	77%	23%	0%	・施設長が行っている。	・定期的に案内が市役所などからきていますので、施設長が参加しています。
	㉒ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12	1	0	13	92%	8%	0%	・常勤がやっているのだからない。	・施設長を中心に、常勤の方で確認をしています。
	㉓ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・医療的ケアを必要としている利用者がいないのでわからない。保護者間でアナフラキシーショックに対する連携は取れていると思う。	・医療的ケアが必要な利用者はいないが、アレルギー、てんかんに関して保護者と対応の確認をしています。

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	7	6	0	13	54%	46%	0%		
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	5	8	0	13	38%	62%	0%	・事例がないからわからない。	・来年度から進学する利用者がいますので、相談支援事業所と連絡を取り合っている利用者もいますが、今後の課題となります。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	5	0	13	62%	38%	0%		
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	10	1	13	15%	77%	8%	・そういった情報を聞いたことがないのでわからない。	・学童クラブなどの活動に参加はできていないです。 機会があれば参加していく予定です。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	8	0	13	38%	62%	0%		・施設長中心に参加しています。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか	11	1	0	12	92%	8%	0%	・常勤や管理者がやっていると思う。	・特記などあれば電話や連絡帳を通して、連絡をしています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	6	0	13	54%	46%	0%		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉗	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・契約時に説明している。	・誰もが見れるよう事業者内に掲示しています。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	1	0	13	92%	8%	0%		・場合によっては相談支援専門員を交えた助言、支援活動を行っています。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	6	1	13	46%	46%	8%		
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1	0	13	92%	8%	0%	・何かあった場合はすぐに管理者に報告するようにしています。	・苦情があった場合は迅速に対応しています。内容に関しては、保護者に周知はしていません。体制の整備、対応は随時職員間で共有しています。
	㉛	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	0	13	92%	8%	0%	・毎月、ウイング通信やイベント案内を出している。	ウイング通信等で定期的な情報提供を行っています。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	13	0	0	13	100%	0%	0%	・配慮していると思います。	・全職員の意識統一を図っています。
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	0	13	100%	0%	0%	・ジェスチャーなど使い、視覚的に支持をしてりしている。	
非 常 時 等 の 対 応	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	6	3	13	31%	46%	23%	・今後の検討事項だと思います。	・今後は検討していくことになると思います。
	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・契約時に説明している。	・説明、及び確認する回数を増やしていく必要があると感じています。検討します。
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・利用者さんを含め、避難訓練の日を設けて実際に避難場所へ行く等している。	・定期的に避難訓練を行っています。
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	3	0	13	77%	23%	0%	・研修を受けました。体が大きく他害がある利用者を制止するときの対応が難しいと感じます。	・人によって見方が違いますので、職員同士、気づいたことがあれば話し合っていきたいと思っています。
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・研修でも話があったので、されていると思う。	・研修の機会を増やし、考え方、対応方法を周知徹底していきます。
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の支持書に基づく対応がなされているか	12	1	0	13	92%	8%	0%	・医師の指示というよりは、保護者との連携をしていると思う。	・アレルギーについては、情報共有を行っています。
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・ヒヤリハットはあるが事業所であまり作成されていないと思う。	・法人全体で事例集を作成しています。ヒヤリハットがあった場合に記録に残す癖をつけられるよう、周知していきます。